当院(なわファミリークリニック)の患者さまへ 各種加算に関する当院の体制について

◆初診時の機能強化加算について

当院は、地域におけるかかりつけ医機能として、次のような取り組みを行っております。

- 患者が受診している他の医療機関及び処方されている医薬品を把握し、必要な服薬管理を行うこと。
- 専門医師又は専門医療機関への紹介を行うこと。
- 健康診断の結果等の健康管理に係る相談に応じること。
- ●保健・福祉サービスに関する相談に応じること。
- 診療時間外を含む、緊急時の対応方法等に係る情報提供を行うこと。

厚生労働省や都道府県のホームページにある「医療機能情報提供制度」のページで、かかりつけ医機能を有する 医療機関等の地域の医療機関が検索できます。

◆医療DX推進体制整備加算について

当院は、質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用して診療するため、次のような取組みを 行っております。

- 医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用 して診療を実施している保険医療機関である。
- マイナ保険証を促進する等、医療 D X を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいる保険医療機関である。
- ●電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービスなどの医療DXにかかる取組を実施していきます。 (経過措置が2025年9月30日のため、それまでに当院も体制を整えていきます)

◆医療情報取得加算について

- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- 患者さんの同意のもと、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。

医療情報・システム基盤整備体制充実加算の新たな名称で、初診時(3点または1点)、再診時(2点または1点)が算定されます。

◆情報通信機器を用いた診療(オンライン診療)について

● 初診の場合、向精神薬は処方できません。

◆生活習慣病管理料について

高血圧症、糖尿病、脂質異常症を主病とする患者さんの総合的な治療管理を目的とする管理料です。 (特定疾患療養管理料の対象疾患から3病名が除外されました)

概ね4ヶ月に一度、療養計画を発行していきます。発行時は問題点を確認し生活習慣改善の話をするため診療時間が長くなることをご了承ください。

患者さんの状態に応じ、28日以上の長期処方またはリフィル処方箋を発行することに対応します。希望等がありましたら 診察室で医師にご相談ください。必ず長期処方またはリフィル処方箋に対応できるというものではありません のでご承知おきください(症状等を勘案し、医師が判断いたします)。リフィル処方箋とは、医師が指定した 一定期間であれば、同一処方箋を繰り返し使うことが可能な処方箋のことです。リフィル処方箋を使えば、2回目・3回目は 医師の診察を受けることなく、薬局でお薬を受け取れ、最大3回まで使用することができます。

▶一般名処方加算について

● 医薬品の銘柄名ではなく一般名(成分名)を記載する取組を行っております。 現在、医薬品の供給が不安定な状況が続いております。一般名処方により、保険薬局において銘柄によらず供給・在庫 の状況に応じて調剤ができることで、患者さんに適切に医薬品を提供することができます。

◆基本診察料(時間外対応加算3)の施設基準について

当院では、通院されている方が時間外に緊急の相談がある場合に対応できる体制を整えており、保険診療の再診患者さんに 限り「**時間外対応加算3**」を算定させていただいております。

この加算の算定により診療日における当院の診療時間外の

午前7時30分~8時30分、診察終了後から午後9時前後までの間、

当院通院中の患者さんからのお電話による問い合わせに可能な限り対応させていただきます。

※初診患者さんは対象外

連絡先

診療時間内: 052-689-0777 診療時間外: 090-3905-0718

◆夜間・早朝等加算について

下記の時間帯に受付をされた方は「**夜間・早朝等加算**」を診察料に加算させていただきます。

なわファミリークリニックに

おける加算

間:平日18時以降の受付 ※当日予約された方のみ

算:50点 加

負担金額: 50円~150円

◆在宅医療情報連携加算について

- 患者さんの状況に応じて、下記機関等ときめ細やかな連携体制をとっています。
- 患者さん同意の上、連携する施設間においてICTツールで患者さんの診療情報等を共有しています。

連携機関

- ・指定居宅介護支援事業所いこい・かなめ病院指定居宅介護支援事業所
- ・訪問看護ステーション ありす
- ・訪問看護メロディ東海

・小嶋病院

・知多小嶋記念病院

等

◆発熱・その他感染症が疑われる患者さんの対応について

● 受診歴の有無にかかわらず、発熱その他感染症が疑われる方の診察を行っております。発熱等での診察を ご希 望される方は、先ずお電話でご連絡ください。 時間帯や診察室を分けて対応しております。ご協力よろしくお願いいたします。

◆外来感染対策向上加算

- 院内感染管理者である医師を中心に、職員―同感染防止対策を推進します。
- 院内感染対策の基本的考え方や関連知識の習得を目的に、研修会を年2回実施します。
- 感染性が高い疾患(インフルエンザウイルスや新型コロナウイルスなど)が疑われる場合は、一般診察の方と動線を分け た診察スペースを確保して対応します。
- 標準感染予防対策を踏まえた院内感染対策マニュアルを作成し、職員全員がそれに沿って院内感染対策を推 進していきます。
- 感染対策に関して地域の基幹病院との感染対策連携を図り、定期的に必要な情報提供やアドバイスを受け、 院内感染対策の向上を努めます。

上記内容でご不明な点、ご心配事がありましたら 事務スタッフまでお声がけください。

